

# 風のたより 4月号

皆さん、こんにちは。今月の風のたよりは、施設長の石井が担当させていただきます。

今年の3月は例年に増して暖かく、早い時期に桜の便りを聞きました。コロナ禍ではありますが、ご利用者をお一人ずつ本城運動公園にお連れしたり、行けない方には理事長宅に咲いていた桜の枝をユニットにお持ちしたりして、春を楽しんでいただきました。

さて、風の家では、毎年1月、各ブロック・部署の責任者がその年度の反省点と翌年度に向けての目標を作成し、2月にそれをもとに翌年度の重点課題について話し合い、事業計画を作成しています。今回の風のたよりでは、今年もそうやって作成した事業計画の中から、令和3年度の基本方針についてご説明いたします。



## ❖ R3年度風の家 基本方針 ❖

### 1. 介護の質の向上

- ①基本理念（「納得・共存・勇気」）を再確認し、職員全員が、自分の言葉で基本理念を語るができるようになることを目標とします。
- ②ご利用者の「納得いく人生」を支援するため、ご利用者の「気持ち」に重点を置いたアセスメント（状況を把握・分析し、何を必要としているかを見つけ出すこと）に力を入れ、個別ケアの質的向上を図ります。
- ③職員一人ひとりが意欲を持ち、自主的に行動できることを目標とし、よい介護を行うことを喜びと感ぜられる職員集団を育てます。
- ④ご利用者の、どんな小さな事柄でもいつも語り合うことで、職員間の情報共有を強化します。
- ⑤昨年度本格導入した「ノーリフティングケア（持ち上げない・抱え上げない・引きずらないケア）」の取り組みを継続し、「ノーリフティングケア」が介護の基本となることを目指します。

## 2. ご家族への対応の充実

- ①ご家族にこまめな情報報告を行い、信頼関係を深め、ご家族と協力してご利用者を支援する体制を作ります。
- ②コロナ禍で面会を制限せざるを得ない状況下においては、さらにこまめに電話報告を行うとともに、写真や動画を積極的に提供し、ご利用者の様子を実感していただけるように努めます。

## 3. 食事サービスの充実

- ①ご利用者の状態や嗜好に合わせた食事の提供をきめ細やかに行います。
- ②特に、嚥下等に困難のある方用の食事に力を入れます。

## 4. 感染症対策の充実

- ①新型コロナウイルス感染症をはじめ、各種感染症に対して、ご利用者・職員の体調管理や消毒作業等感染予防対策を継続します。
- ②新型コロナウイルス感染症の状況や行政からの指示など速やかに入手し、的確に対応します。
- ③業務継続計画に基づき、感染症発生時のシミュレーションを行い、感染の拡大（クラスター化）防止に努めます。

## 5. 施設からの情報発信

- ①ホームページやインスタグラムなどを通して、施設の情報や考え方、日常の風景などを積極的に発信します。

この基本方針のもと、職員一同、日々努力してまいりますので、今年度もよろしくお願いたします。

社会福祉法人 薫風会 風の家

〒807-0801

北九州市八幡西区大字本城 3378-1

TEL : (093) 695-7000



令和3年4月